

平成 27 年 12 月期
第 3 四半期 決算説明資料

平成 27 年 11 月 5 日

ダンロップスポーツ株式会社

(本資料の金額表記は、億円未満を四捨五入しております)

連結損益の概要

国内販売で増収、円安の影響で減益

(参考)

(単位:億円)	2015年 1-9月	対前年	1-6月	対前年	7-9月	対前年	公表値 (通期)	対前年
売上高	564	+66 (+13%)	379	+51	185	+15	790	+81 (+11%)
営業利益 (率)	△1 (△0.1%)	△11 (-)	4 (1.0%)	△5	△5 (△2.5%)	△6	20 (2.5%)	△1 (△4%)
経常利益 (率)	2 (0.3%)	△14 (△89%)	8 (2.2%)	△4	△7 (△3.5%)	△10	25 (3.2%)	△6 (△18%)
純利益 (率)	△7 (△1.3%)	△9 (-)	△4 (△0.9%)	△5	△4 (△2.1%)	△4	7 (0.9%)	△4 (△35%)

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

■対前年同期

売上高は、国内ゴルフ・テニスが堅調だったことに加え、ウェルネス事業の連結加入もあり増収となった。営業利益、経常利益は、円安による仕入れコスト高が影響し、減益となった。純利益は、少数株主利益の影響が大きくマイナスとなった。

	対前年
国内ゴルフ用品市況	103%
国内テニス用品市況	107%
米国ゴルフ用品市況	104%

<1>

製品別売上高

海外ゴルフクラブの減収響く

(単位:億円)	2015年 1-9月	対前年		為替影響 除く	対前年	
		金額	率		日本	海外 (為替除く)
ゴルフクラブ	249	+2	+1%	△10	△1	△9
ゴルフボール	115	+10	+9%	+5	+4	+1
用品その他	60	+2	+3%	+1	△1	+2
ゴルフ用品	424	+14	+3%	△5	+2	△7
テニス用品	50	+5	+10%	+5		
ライセンス収入	3	+0	+6%	+0		
スポーツ用品	478	+19	+4%	△1		
サービス	27	△2	△6%	△2		
ウェルネス	60	+49	+479%	+49		
合計	564	+66	+13%	+46		

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

■ゴルフクラブ

国内は、XXIOクラブが2年目で減収。海外は、XXIO・SRIXONクラブが健闘するも、CGクラブの減収が大きく影響。

■ゴルフボール

国内・海外とも新製品が好調に推移し、増収。

<2>

地域別売上高

日本・欧州は増収、北米は減収

(単位:億円)	2015年 1-9月	対前年 増減	為替影響 除く
日本	359	+52	+52
北米	59	+1	△7
欧州	43	+6	+3
アジア	86	+7	△1
豪州・南ア他	16	△0	△0
海外売上高	205	+14	△5
海外売上高 比率	36.4%	△2.0P	△4.3P
連結売上高	564	+66	+46

■日本
国内ゴルフ・テニスが堅調に推移。ウェルネス事業の連結加入もあり増収。

■北米
ゴルフボール及びXXIOクラブは堅調も、CGクラブで減収。

■アジア
韓国は堅調に推移するも、中国の市況悪化が影響し減収。

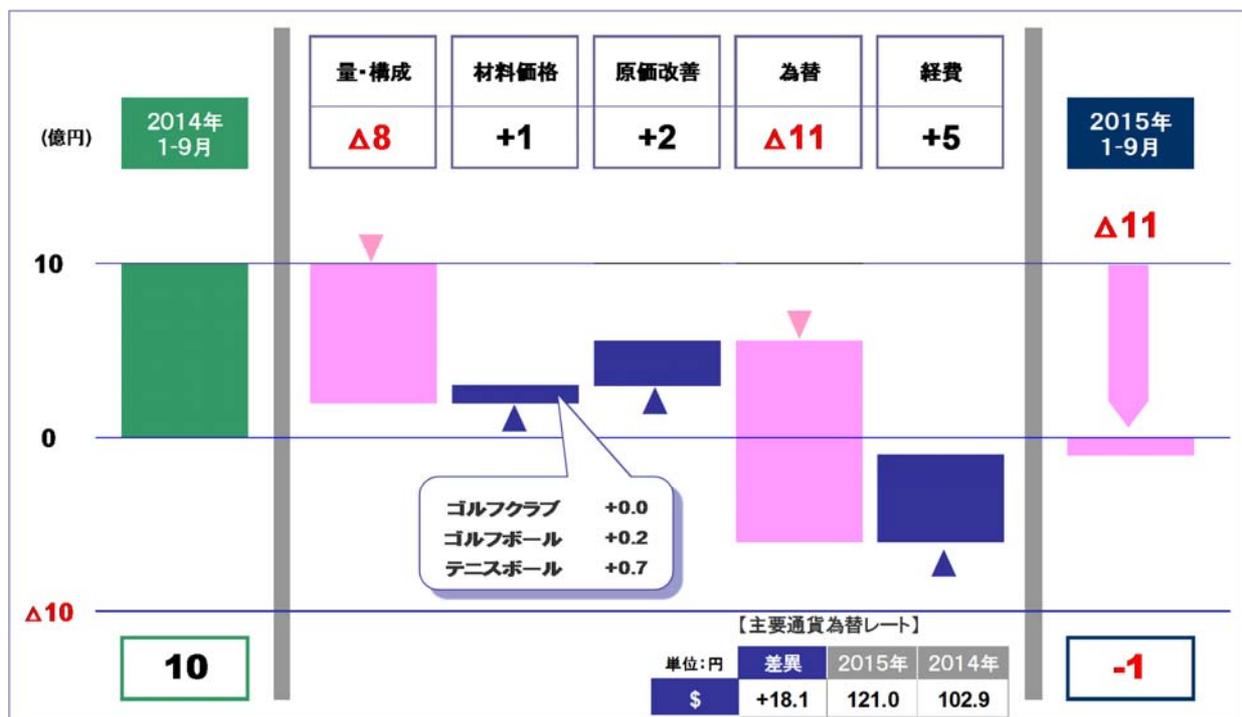
【主要通貨為替レート】			
単位:円	差異	2015年	2014年
\$	+18.1	121.0	102.9

※ 億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

<3>

営業利益増減要因

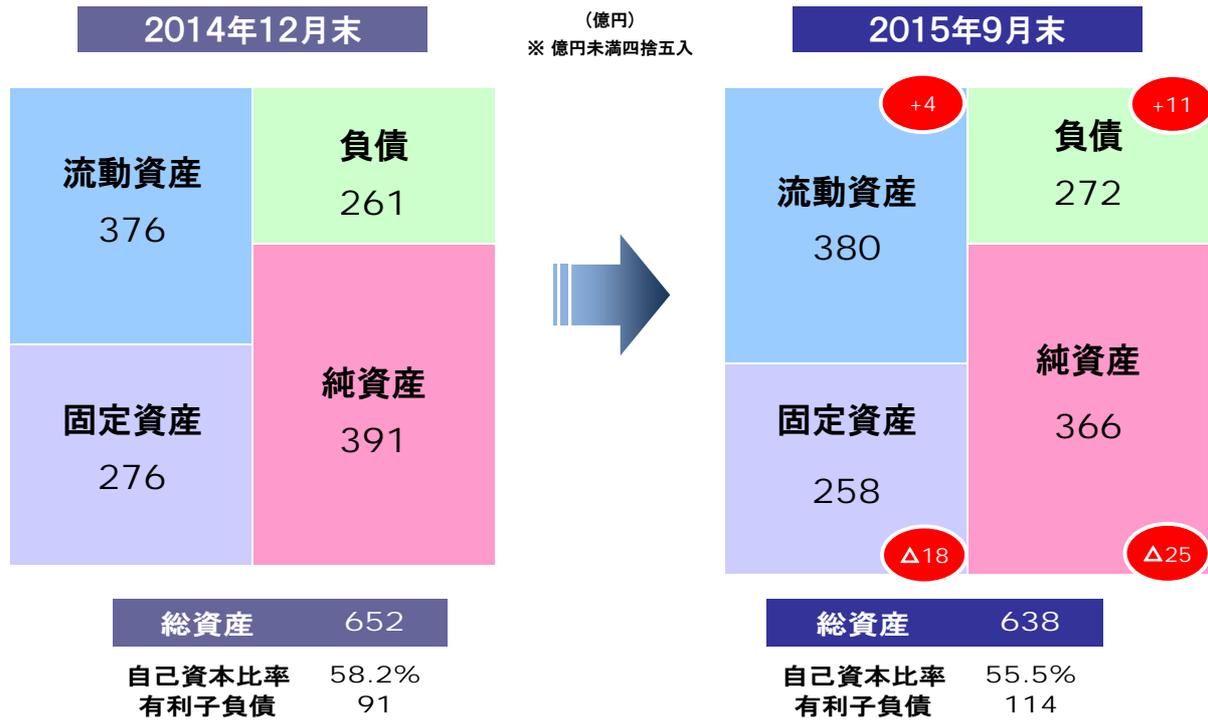
海外ゴルフクラブと円安の影響により減益



<4>

バランスシートの状況

有利子負債が23億円増加し、自己資本比率は2.7P低下



<5>

スポーツといっしょに生きる

ダンロップスポーツ